

生命の尊厳と地球環境蘇生運動に向けて
STSプロジェクト東京支局たより

ハーモニー ウェーブ
Harmony Wave

Vol.43 2018年12月

発刊元: (株)エステーエスプロジェクト 東京支局
〒108-0023 東京都港区芝浦2丁目17-10 新大友ビル6F
TEL:03-6435-3428 FAX:03-6435-3429
ホームページ: <http://www.stspro.com/>



ハーモニーベイビー誕生

Sky220を自宅に取り入れて約一年、第一子を授かることができました。待望のハーモニーベイビーです。妊娠中、そして出産までの喜びを報告します。

東京支局 相馬 健次郎
そうま けんじろう

全ての動物は、胎内にいる時点で、胎外環境を想定して生まれてきます。私たちは、細胞や先天的な特徴を形作るのは胎中期間の過ごし方が重要だと思い、妻には妊娠中に、メビウスエイト3箱、徳用バイオアミノ1箱(30本)を飲んでもらうことにしました。

◆30分の

スピード出産

10月6日(土)、東京支局交流会の朝、「携帯取って！」という妻の声に起こされ、何かかと思ふと陣痛がきていました。急いで助産所に向かい、7時45分に到着すると、30分でお産しました。通常、初産婦の出産にかかる時間は、平均15〜16時間だそうです。妻の場合、陣痛がきたのが深夜0時頃でしたので、合計してもおよそ8時間という速さの出産でした。

◆分娩室にセラ!

出産は、病院ではなく、助産所を選択しました。そのおかげで、分娩室にクリスタル・セラを持ち込むことができました。光化学スモッグや排煙により汚れた東京の空気。いくら建物の中とはいえ、できることな



ら、赤ちゃんが初めて触れる空気は電子で満たされたものにしてあげたい!そんな思いでクリスタル・セラを持ち込みました。

◆産湯も

ハーモニー

ウオーター

100%

産湯に初めて浸かったのは生後5日目。クリスタル・セラと同様に、赤ちゃんが初めて触れる羊水以外の水です。助産所には事



前に相談し、我が家のSky220のハーモニーウオーター(以下HW)を持ち込み、産湯に使用してもらいました。HWの産湯に浸かった瞬間、安心しきったような顔をして、とても気持ちよさそうに目を閉じました。きつこの子はお風呂が好きなのだと確信しました。



【お気に入りのタオルを掴む世漣くん】

生後の成長も順調です!今後、アレルギーが出ないかなど、心配事は多々ありますが、コンクリンガバランスなどSTS製品を駆使して、健やかに天性の才能を伸ばしていきたいと思えます。妊娠期間中、冷たいものを摂取しない、お酒を一滴も飲まないなど、妻の努力にも頭が下がります。HWがベースにあったからこそその安産であり、HWで満たされた環境の中で成長していく今後がとても楽しみです。



【STSバンブータオル】

◆手放さない

バンブータオル

ありがたいことに、出産祝いにSTSバンブータオルをいただきました。赤ちゃんの肌のように滑らかな肌触りで、ご機嫌です。ふだんは万歳をするような格好でいますが、バンブータオルに包まれていると、タオルを掴みながら寝ています。

〜いのちを考える〜

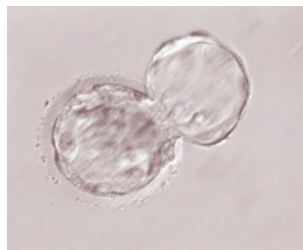
「増え続ける不妊の問題」

●体外受精は過去最多

世界的にも不妊に悩む人たちは、年々増加傾向にある。日本では10組に1組のカップルが不妊症だという。妊活という言葉も生まれたほどだ。

1983年、初めて体外受精で子供が誕生して以来、治療件数も出生数も過去最多を更新している。日本産科婦人科学会の調査から考察すると、約20人に1人が体外受精で生まれている計算になる。不妊に悩む夫婦は、子どもを授かる希望が得られるのだから。しかし、必ずしも妊娠できるということではなく、精神

的な苦痛が伴う上、根本的な解決にはならない。体外受精のその先には、命の選別や遺伝子操作という人類の行く末を方向付ける重い課題がのしかかる。



●精子減少の事実

最近、テレビ番組で男性の『精子力』について取り上げられた。

過去50年間の世界と日本の様々な研究結果を総合的に見ると、精子の質も量も低下しており、年々減少傾向にある。その要因に、環境ホルモン



(正式名称…外因性内分泌攪乱物質)があげられ、その代表格にダイオキシンがある。生物の性ホルモンに悪影響を及ぼし、男女問わず生殖機能を損なうといわれる。

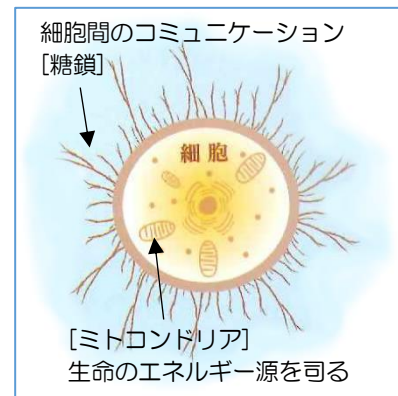
また、新たな原因として、サラダ油やキャノーラ油などの植物油が指摘された。その主成分であるカノラ菜種油や水素添加植物油に環境ホルモンと同じような性攪乱作用があることが突き止められている。異変が起きてから研究がなされるため、菌止めは効かない。

●受精に不可欠な『糖鎖』

我が国の不妊の場合は、晩婚化も関係しているが、環境汚染による糖鎖不足が原因にもなっている。これは、若いからといって軽視できないし、妊娠は関係ないからといって他人事ではない。

糖鎖は身体のシステムを整えているのだが、妊娠においても重要な働きをする。卵子の表面には糖鎖線が存在している。この糖鎖を認識できる分子を持った精子だけが、卵子に進入することができ。しかし、糖鎖が正常に働かない状態では、卵子と精子がうまく結合できず、受精自体が難しくなる。

受精だけではなく、受精卵の分裂や胎児の成長にも糖鎖は関係している。正常な精子を作り、卵子の状態を支えて着床後の妊



の生命に引き継がれている。ここに大きく作用し、同時に環境汚染物質を安定化に導くのが、ハーモニーウォーターである。

妊娠を安定させるなど、糖鎖による情報伝達は欠かせない。特に高齢妊娠の場合は、機能の衰えが問題となるため、糖鎖がしっかりと働く体づくりが大切である。

●水と糖鎖で整う細胞

生物の老化は、細胞が健康であるか否かに大きく左右される。特に大切なのは、細胞のエネルギー源を司るミトコンドリアが正常であること。ミトコンドリアは、生殖細胞にも大きな役割を持ち、次

赤ちゃんは綺麗な羊水の中でこそ、健やかに育っていく。妊娠出産において、体内の水のバランスを整えることは、とても重要である。

生命にとって必要な情報を細胞に届けるには、糖鎖が充足し、正しく働くことが条件となる。妊娠しやすい体内環境へ、胎児が正常に成長過程をたどる胎内環境を整えていくことが、自然な妊娠出産への近道である。自然な形で自然に生命を育んでいく、それが本来の生命のつなぎ方ではないだろうか。

2018年12月～2019年1月 セミナー日程 (13:30～16:00)

12/ 2 (日)	福岡セミナー	国際会議場
12/ 9 (日)	高知セミナー	高知支局2階
1/ 13 (日)	東京セミナー	グランパークプラザ301

支局では、ハーモニーウォーターのお試し水汲み、学習会を行っています。日時詳細や内容はメールでお知らせしています。登録希望の方は右記アドレスへメールをお送りください。tokyo_mag@stsprom.com

〔編集後記〕

周囲からは、不妊の悩みが聞こえてくる中、身内に子供ができると、都会でも妊婦や小さな子供たちの多さに気付く。今日も芝浦公園を元気な子供たちが走り回っている。



【芝浦運河の銅像】